

学校だより

## はなみずき

No. 4

令和元年 7月19日

(館林市立第三小学校 TEL 72-4063 ・ FAX 72-4378)

校長 小泉 淳

## ◆終業式で発表した、3年代表児童の作文を紹介します!

「一学期にがんばったこと」

3年1組 大塚 豪生

ぼくが、がんばったことの一つ目は、自てん車教室です。自てん車のでんけんのしかたをおしえてもらい、自分でもできるようにがんばりました。れんしゅうして、自てん車をじょうずにのれるようにもなりました。



二つ目は、漢字・計算大会です。一か月前かられんしゅうをはじめていました。三年生では、おずかしい漢字やわりざんなどもあります。いっしょうけんめいれんしゅうしました。

漢字は銀シールでした。でも、計算は金シールでした。漢字はもっと練習して 100点をとりたいです。

二学期は運動会をがんばりたいと思います。その中で50mそうで一位をとりたいです。そのために、夏休み中はたくさんうんどうをして、体をきたえておきたいと思います。

「一学期で楽しかった事」

3年2組 堀越 実莉

わたしは、一学期の思い出が二つあります。

一つ目は、だんはん活動です。わたしは、さくらだんなので、さくらだんで楽しい活どうをやりました。同じはんの六年生たちが、一生けんめい考えてくれるので、わたしは、「すごいなあ。」と思います。だから、わたしも今の六年生を見習って、わたしが六年生になったら楽しい活どうを考え、みんなを楽しませたいです。



二つ目は、漢字計算大会です。わたしは、漢字をおぼえるのがにがてでふあんでした。でも、漢字大会の前日に漢字を何回も練習しました。そしてけっかは、どっちも100点でした。とてもうれしかったです。だからわたしは、「あの時、練習していてよかったな。」と思いました。

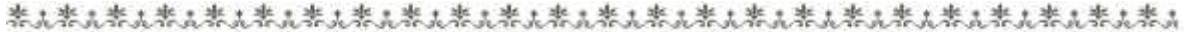
二学期は、じきゅうそう大会があります。去年は、六いだったので、今年も六いまでに入れるようにがんばりたいです。

## ◆お願い 防犯ブザーについて

保護者の皆様には、7月5日付けの通知「児童の安全確保について(お願い)」でお知らせしましたが、約半数の児童がランドセルに防犯ブザーをつけていませんでした。防犯ブザーがなくなっていたり、電池切れになっていたりとすることが考えられます。恐れ入りますが、ご家庭でご確認、並びに、ない場合にはご用意くださいますようお願いいたします。



## ◆もう一度、夏休み前にご確認を!子どもたちを守るために。 「ケータイ・スマホ・ゲーム機等の安全な使用について」



館林市では、平成26年度より、毎年小学6年生と中学3年生の児童生徒及び保護者を対象に、子どもたちの携帯電話やスマートフォン等に関わる実態調査を行っています。今年度も5月に実施され、その結果ができました。  
※次のデータは、市全体の小学校6年生のものです。



- ①ケータイやスマホ、ゲーム機・音楽プレーヤー等利用者で、一日の使用時間が2時間を超える児童が、ケータイやスマホは約15%、ゲーム機・音楽プレーヤー等は約26%いる。
- ②ケータイやスマホ、ゲームや音楽プレーヤー等、夜の9時以降も使用している児童の割合は、ケータイやスマホが約13%、ゲーム機や音楽プレーヤー等は約15%いる。
- ③ケータイやスマホ、ゲーム機、コンピュータ等を利用して、「睡眠不足など生活習慣が乱れた(約15%)」「ケータイ・スマホ等が気になって勉強が集中できない(約13%)」「悪口や嫌がらせメール等が送られてきた(約6%)」と回答した児童がいる。

このような結果から、子どもたちは保護者の目の届かないところで、長時間にわたりケータイやスマホ、ゲーム機・音楽プレーヤー等を使用している可能性があります。保護者の知らないところで動画等を投稿してトラブルになった例や、SNS等で知り合ったことが原因で危険な目に遭った例をニュース等で耳にした保護者も多いと思います。

館林市教育委員会では、平成26年度より、以下のような提案をしています。

午後9時以降、児童生徒はケータイ・スマホ・ゲーム機等を使いません。

ご家庭において、すでにこのような取組をいただいていると思いますが、引き続き、ケータイ・スマホの使用についてご指導いただくとともに、ゲーム機やタブレット、コンピュータ等の安全な使用(使用時間や使用場所、使用上の約束等)について、夏休みを迎えるこの時期にご確認とご指導をお願いできればと思います。

## ◆「防犯訓練」で不審者からのにげ方を学ぶ!



7月4日(木)、スクールサポーターの齊藤さんと館林警察署生活安全課の岡本さんにお越しいただき、「児童が登下校中に不審者から声をかけられたときに、安全に対処する方法や防犯ブザーの迅速かつ正しい使い方を学ぶ」ことを目的に防犯訓練が行われました。

訓練では代表の児童が実際に不審者役の齊藤さんと岡本さんに声をかけられて追いかける場が設けられるなど、臨場感のある訓練が行われました。児童は、「不審者が近づいたらすぐににげる」「大きな声を出し、ブザー鳴らしてにげる」など、「にげ方」を学ぶことができました。

また、「いかのおすし」のこたばについても、もう一度確認することができ、とても有意義な訓練となりました。

